

認定トピックス Vol. 78

認定看護師会 2023年7月26日

はじめまして、緩和ケア認定看護師です。

4月に松戸市立福祉医療センター東松戸病院から当センターに異動してきました。認定看護師の資格を取得して5年、異動前は、約7年間緩和ケア病棟で勤務していました。がんの治療が奏効しなくなった患者の意思決定支援で迷ったり、緩和ケアや緩和ケア病棟について知りたい等ありましたらご相談ください。

～がんと診断されたときから緩和ケアは始まります～

診断された時点で身体的苦痛がなくても、診断された事による精神的・スピリチュアル的な苦痛に対するケア、治療の副作用に対する症状緩和も緩和ケアに含まれます。

患者・家族のみならず、医療者の中にも緩和ケアは治療が出来なくなった患者が受けるケアと捉えている方がまだまだ多い様に感じます。「痛み止めはできるだけ飲まない方が良い」「飲み続けると効かなくなる」と思って痛みを我慢している方もいます。こうした誤認により痛みや他の症状が放置されることでQOLが低下しないように、がんの治療中から介入していきたいと思っています。

緩和ケア認定看護師

感染管理認定看護師の地域への関わり

2023年度認定看護師会では、診療報酬をご紹介します。感染対策に関わる診療報酬は、入院基本料の施設基準に院内感染防止対策の基準があり、委員会の設置や微生物検査情報のレポート作成などが挙げられています。当センターは「感染対策向上加算1」を算定しており、この加算では、ICTによるラウンド・JANIS等のサーベイランスの参加が挙げられています。いずれも、日頃から行っている取り組みです。

院内の取り組みだけでなく、地域の医療施設との関わりも重要視されています。加算1を取得している医療施設同士で相互に感染対策を評価をする事、加算2・3、外来加算を取得している施設では感染対策の指導や、合同カンファレンスの実施、新興感染症を想定した訓練の実施等が挙げられています。自施設内だけでなく、地域全体の感染対策の底上げが求められています。

2022年度、連携病院でCOVID-19が院内発生した場合のシミュレーションを行いました。「当院のCOVID-19対策の再確認ができた」「各施設のICTの意見を伺え、非常に良い機会だった」等の意見が聞けました。また千葉県からの要請を受け、クラスターの発生した高齢者施設等への支援にも行きました。地域への貢献も念頭に取り組みを進めていきたいと考えています。

感染管理認定看護師

認定看護師の役割は実践・指導・相談です。認定トピックスは、最新の情報や皆様にお知らせしたいことを発信する院内だよりです